

令和8年度 都立一橋高等学校 定時制における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	国語の基礎的な語彙力の充実、履修・修得率を上げる	・漢字の小テスト・振り返りを活用し、語彙力の充実と言語能力を高める。 ・履修・修得率の向上として担当者と担任生徒の連携とわかりやすい授業を目指す。	・一人一台端末などを使い、言語活動を充実させる。 ・「調べ学習」などで探究的な学習で調べた成果を発表する。 ・コンテストなどに生徒の作品を応募。
地理歴史	教科の本質的な内容についての深い理解を伴う資質・能力の育成	・基礎基本の習得、デジタルツールの活用、単元の本質的な問い・探究課題を自ら見つけ解決する学習の実施。	・社会とのつながりを意識し、多様な諸資料を用いた探究活動の実施。 ・課題について他者と協調しながら議論し表現することを目指したグループワークやプレゼンテーションの実施。
公民	教科の本質的な内容についての深い理解を伴う資質・能力の育成	・基礎基本の習得、デジタルツールの活用、単元の本質的な問い・探究課題を自ら見つけ解決する学習の実施。	・社会とのつながりを意識し、多様な諸資料を用いた探究活動の実施。 ・課題について他者と協調しながら議論し表現することを目指したグループワークやプレゼンテーションの実施。
数学	基礎・基本の定着、履修・修得率の向上	・定期考査直前の補習を実施する。 ・問題解決の過程において、スモールステップを重視した授業を実施する。	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、他と共有したりしようとする態度の評価を取り入れた授業を実施する。 ・毎時振り返りの際、定期考査を意識した問題演習を実施する。
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・「探究の過程」を踏まえた実験を実施 ・上記過程で考察・推論したことや結論についての発表活動及びレポート作成を実施	・科目を横断した「探究の過程」を踏まえた授業を実施 ・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施
保健体育	他者を思いやる心を育て、コミュニケーション能力を高める。	見かた・考え方について深い理解をさせるため、映像や画像等、視覚からの指導の充実を図る。	する、見る、支える、知るの実践を授業以外での場面で発揮できるよう多面的な指導をする。
芸術	主体的・対話的な深い学びに向けた実技指導の充実	・作品や演奏ごとに、観点別評価に対する具体的な評価の観点を設置 ・生徒一人一人の能力に応じた個別指導や補講の充実	・ペアワークおよびグループワークによる発表活動の実施 ・ICTの積極的な活用
英語	基礎基本を重視した言語活動の充実	・毎授業の単語テストで語彙の増強 ・技能講座で英検取得支援、面接練習 ・外国人講師を活用した実践的なコミュニケーション活動	・ペアワーク、グループワークなどを通じ、他者と協働する力を育成する活動 ・より良いコミュニケーションを目指し、的確な表現、内容や情報の整理をする力を養う活動
家庭	「課題解決」につなげる学習活動の充実	・課題解決の過程において、スモールステップを重視した授業を実施 ・生活者としてこれからの人生を生きる力となる知識や技術を身につけることのできる教材を工夫	・課題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
情報	情報社会における課題発見・解決を行う学習活動の充実	・課題解決型授業を学期ごと実施 ・民間補助教材を導入し、身の回りの課題の解決を題材とした実習を導入	・民間のWebテストに参加 ・グループ(協働学習)による探究的な実習の成果に関する発表および相互評価、フィードバックの実施
商業	実社会に生きる力の養成と課題発見・探求活動の充実	・企業人、職業人として必要な知識・技術を身に付ける授業の実践 ・企業や社会の実態を踏まえた探求活動の実施	・外部講師による講義およびグループワークの実施 ・検定資格取得の推進